取扱・施工説明書 TAKIZUMI

保管用

ＬＥＤシーリングファン

取説No. CF－17－21
品番ＴＬＦＲ－６５３７

この度はタキズミ照明器具を、お買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくご覧のうえ正しくご使用ください。

安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。誤った使用をした場合、事故等により使用者が重傷を負う危険があるものを『⚠警告』の欄に又、障害を受けたり物的損害の発生が想定されるものを『⚠注意』の欄にまとめてあります。
必ず、ご使用時にいつでも読む事のできるところに保管してください。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

■この器具は非防水です。浴室や屋外などの湿気、水気の多い場所での使用はできません。
◇火災や感電　絶縁不良の原因となります。

禁止

■器具をシンナーやベンジンなどの揮発性のものでふいたり殺虫剤をかけたりしないでください。また、油（油煙のあがる場所など）ホコリの多い場所や、薬品（酸、アルカリ）を使う場所には取付けないでください。
◇火災や感電、変形、割れ、変質により落下の原因となります。

■振動や衝撃の大きい場所には取付けないでください。
◇落下してけがのおそれがあります。

分解禁止

■器具を改造又は部品を変更して使用しないでください。
◇感電や火災の原因となります。

注意

■器具や羽根、ＬＥＤ光源を布や紙等で覆ったり燃えやすい物を近づけたりしないでください。
◇火災、損傷、過熱、故障、変形の原因となります。

■器具の下には暖房器具、ガス器具、ストーブなどの高温のものを置かないでください。
◇火災、損傷、加熱、故障、変形の原因となります。

■ガスレンジなどの炎の近く、引火性のガスのある場所には取付けないでください。
◇火災、損傷、加熱、故障、変形の原因となります。

必ず守る

■器具の取付・電源の接続は、器具重量に耐える場所に器具本体表示、本取扱説明書に従って確実に行ってください。
◇取付け、接続に不備があると、落下・けが・損傷・過熱の原因となります。

■配線器具の取付工事が必要な場合は、必ず工事店電気店(有資格者）に依頼してください。
◇一般の方の工事は法律で禁止されています。

■器具１台に対し、必ず壁スイッチ１個を単独で接続してください。
◇１つの壁スイッチで２台以上のリモコン付シーリングファンを取付けると、ＬＥＤ光源点灯の誤動作の原因となります。

■調光機能が付いた壁スイッチの場合は、一般の入切用スイッチに交換してください。
◇火災、のおそれがあります。販売店、工事店に交換を依頼してください。
一般の方の工事は法律で禁止されています。
（取りはずしには資格が必要です。）

■交流１００ボルトで使用する。
◇過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。

■お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。
◇感電の原因となります。

■異常な振動、煙や臭い等の異常を感じたら速やかに電源を切ってください。（電気店又はお買上げ店にご相談ください。）
◇感電、火災の原因となります。

■羽根が回っている時は絶対に手で触れたり、棒等を差し込んだり、器具本体にぶらさがらないでください。
◇器具が落下、転倒や破損して、けがのおそれがあります。

⚠ 注意

禁止

■器具に着色等をしないでください。
◇損傷・過熱・故障の原因となります。

■ＬＥＤ光源を直視しないでください。
◇目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

接触禁止

■点灯中や消灯直後の器具やＬＥＤ光源は高温になっておりますので手を触れないでください。
◇やけどの原因となります。

注意

■万一、羽根が壊れたときはすべての羽根を取替えてください。
◇異常振動により、落下してけがのおそれがあります。

■風を長時間、体にあてないでください。
◇健康を害することがあります。

■点灯・掃除時には、接合部のゆるみ・破損がないかを確認してください。
◇異常がありましたら、購入店にご相談ください。

注意

■この器具は屋内専用で５～３０℃の温度の範囲内で使用してください。
◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

■器具の近くで他の家電製品のリモコン（コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
◇器具とリモコン(コントローラ）受信部を離してご使用ください。

■器具の近くや電波状況の弱い場所では、音響製品等に雑音が入る場合があります。
◇器具と音響製品を離してご使用ください。

■点灯中及び消灯後にきしみ音が発生する場合がありますが異常ではありません。
◇熱による構成材料の収縮音です。

お手入れについて

■安全に使用していただくために定期的（６カ月に１回程度）に清掃および点検を行うことをおすすめします。不具合な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。器具の汚れは柔らかい布に中性洗剤を浸しよく絞ってからふいてください。注意：羽根に強い力を加えたりして、羽根の先端の高さを変えないでください。（本体の横揺れ振動の原因になります。また、お手入れのまえに、壁スイッチまたは、ブレーカーを「切」に必ずしてください。（水洗いは絶対にしないでください。）

■品番・製造年月は器具銘板に記載されています。

各部のなまえ

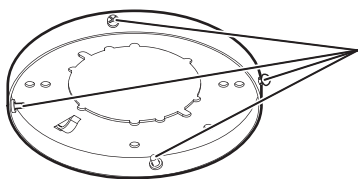
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

部品の有無・損傷を確認しおこなってください。（不備のある場合は取付けないでください。）

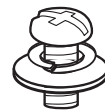
〈品番〉
ＴＬＦＲ－６５３７

取付プレート
落下防止ワイヤー
引掛シーリングキャップ
本体
ファン本体取付ネジ：４本
取付プレートに仮固定されています。
本体回転板
リモコン受光部（３ヶ所）
セード
ＬＥＤ光源
羽根取付ネジ：１５本
ワッシャ：１５個
羽根：５枚
羽根はリバーシブルになっています。
表面：ホワイト色
裏面：ナチュラル色
アーム取付ネジ：１０本
本体回転板に仮固定されています。
羽根固定アーム：５個

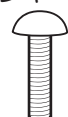
付属部品について

⚠ 部品の有無・損傷を確認しおこなってください。（不備のある場合は取付けないでください。）

取付プレート：１個

ファン本体取付ネジ：４本

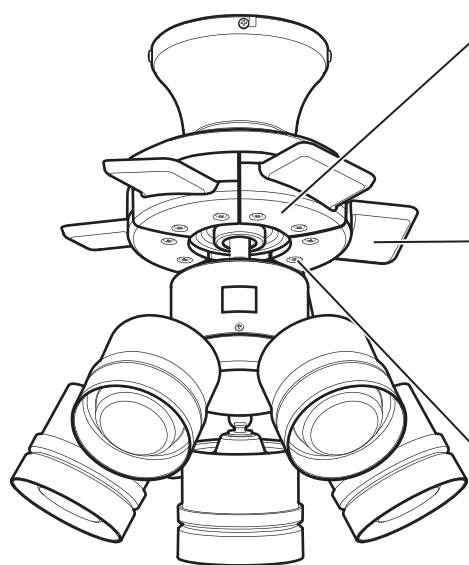
取付プレートに仮固定
されています。

下記の部品は
取付プレートに
テープで貼り付けて
あります。

ワッシャ：２個

スプリング
ワッシャ：２個

取付用
ネジ長：２本

ワッシャ：２個

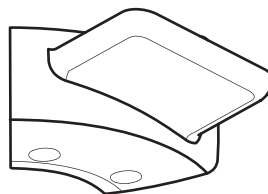
スプリング
ワッシャ：２個

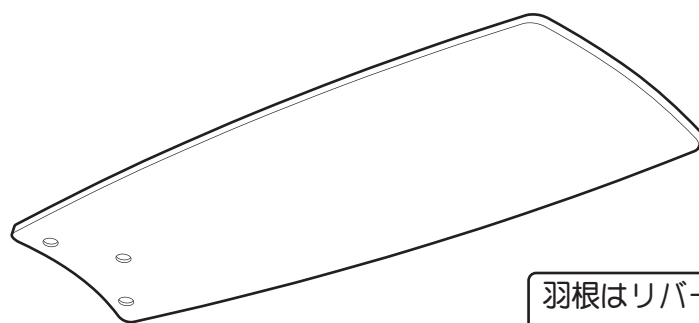
取付用
ネジ短：２本

本体：１個

パッキン：５枚

本体回転板に固定
されています。

羽根固定アーム：５個

本体回転板に仮固定
されています。

アーム取付ネジ：１０本

本体回転板に仮固定
されています。

羽根：５枚

羽根はリバーシブルに
なっています。
表面：ホワイト色
裏面：ナチュラル色

羽根取付ネジ：１５本

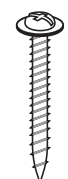
ワッシャ：１５個

ワッシャ：４個

スプリング
ワッシャ：４個

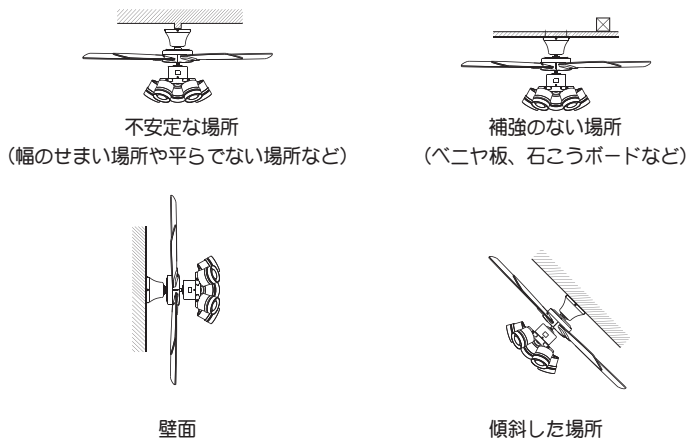
木ネジ：４本

工事店様へ

施工前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
また、この説明書は工事終了後、この器具をご使用になるお客様にお渡しください。

取付け前のご注意

● 次のような場所には取付できません。

禁止

■この器具は、天井取付専用器具です。
傾斜天井、壁面、補強のない
薄い場所には取付できません。
取付面の強度が弱い場合、天井補強を
行ってください。
施工前に必ず天井補強の確認を
行ってください。
取付に不備があると、
火災、感電、落下による
けがの原因となります。

注意

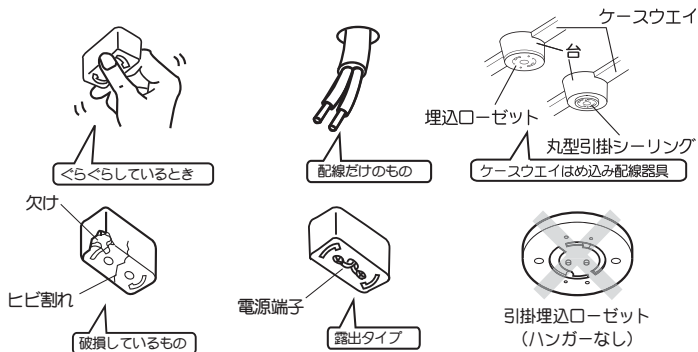
■器具の取付は器具質量の約10倍の荷重に耐える場所に本取扱説明書に従って確実に行ってください。

器具質量：TLFR-6537→約6.9kg

■天井補強の確認は、工務店にご相談ください。
■この器具は非防水です。浴室や屋外などの湿気、水気の多い場所（蒸気の発生する場所など）での使用はできません。
■油（油煙のあがる場所など）ホコリの多い場所や、薬品（酸、アルカリ）を使う場所には取付けないでください。
■器具の下には暖房器具、ガス器具、ストーブなどの高温のものを置かないでください。
■器具１台に対し、必ず壁スイッチ１個を単独で接続してください。
■直射日光の当たる場所には取付けないでください。樹脂部分の変色や変形、変質の原因となります。

● 次のような配線器具には取付できません。

禁止

■火災、感電、落下によるけがの原因となります。
配線器具が次のような場合は工事店電気店へ配線器具の交換を依頼してください。
（一般の方の電気工事は法律で禁止されています。）

⊘ 素人の工事は危険です。工事店、電気店へ配線器具の交換を依頼してください。（一般の方の電気工事は法律で禁止されています。）

● 天井に下図のいずれかの配線器具が工事されていれば取付けられます。

角型引掛シーリング

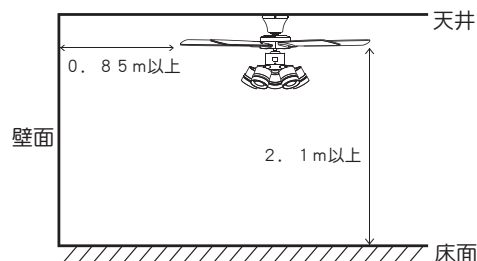
丸型引掛シーリング

丸型フル引掛シーリング

フル引掛ローゼット

引掛埋込ローゼット
（ハンガー付）

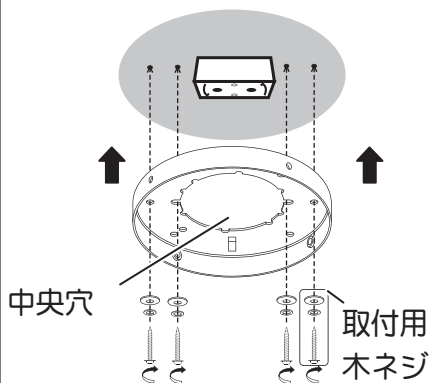
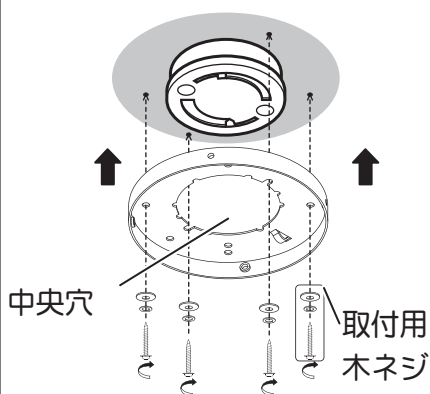
● 取付場所の確認

■壁面から羽根の先端まで０．８５m以上離してください。
風の影響で器具が振動する恐れがあります。
床面から羽根の先端まで２．１m以上離してください。
本品の場合、天井高は２．３m以上必要になります。

器具の取付けかた

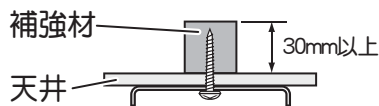
安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

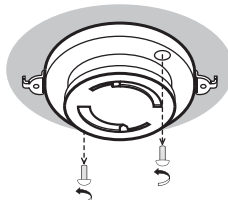
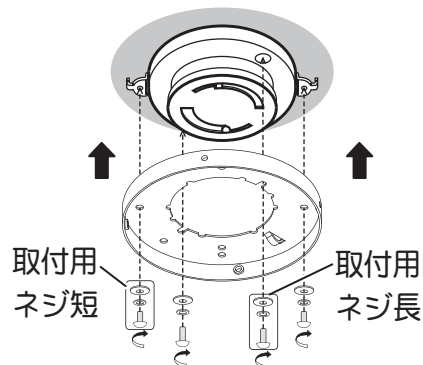
1 取付プレートを取付ける。

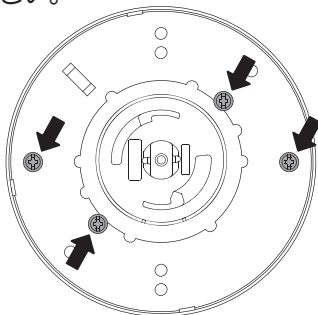
落下の原因となりますので、ハンガー取付用ネジ又は木ネジはしっかり取付けてください。

●角形引掛シーリングの場合

●丸形引掛シーリングの場合

取付プレートの中央穴に引掛シーリングを合わせて付属の木ネジ４本でしっかり固定してください。

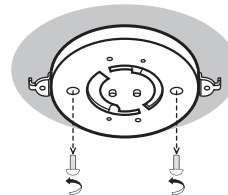
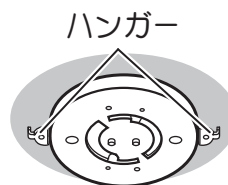
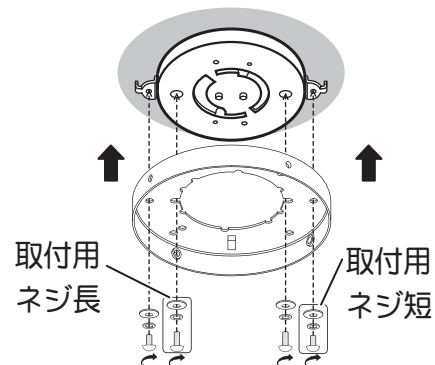
警告

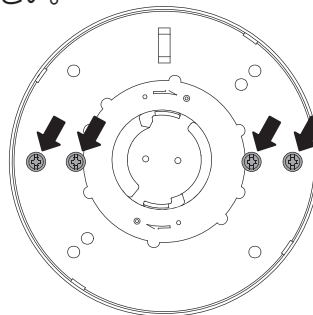
木ネジは必ず補強材のある箇所に確実にとめてください。

●フル引掛ローゼットの場合

※ローゼットのハンガーにネジが付いている場合、ネジを取りはずしてから器具を取付けてください。

ローゼットの２本のネジを取りはずしてください。

付属の取付用ネジ長、取付用ネジ短を使用して取付プレートを取付けてください。

（取付プレート取付け後の下から見た図）
配線器具の種類によってはネジの取付位置が異なる場合があります。その場合には取付プレートと配線器具の穴の位置関係を確認し取付てください。

●引掛埋込ローゼット（ハンガー付）の場合

※ローゼットのハンガーにネジが付いている場合、ネジを取りはずしてから器具を取付けてください。

ローゼットの２本のネジを取りはずしてください。

付属の取付用ネジ長、取付用ネジ短を使用して取付プレートを取付けてください。

（取付プレート取付け後の下から見た図）
配線器具の種類によってはネジの取付位置が異なる場合があります。その場合には取付プレートと配線器具の穴の位置関係を確認し取付てください。

器具の取付けかた

! 安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

2 ファン本体から部品を取りはずす。

本体回転板に
仮固定されている
アーム取付用
ネジ１０本を
取りはずして
羽根固定アーム
５個を取りはずして
ください。

ファン本体

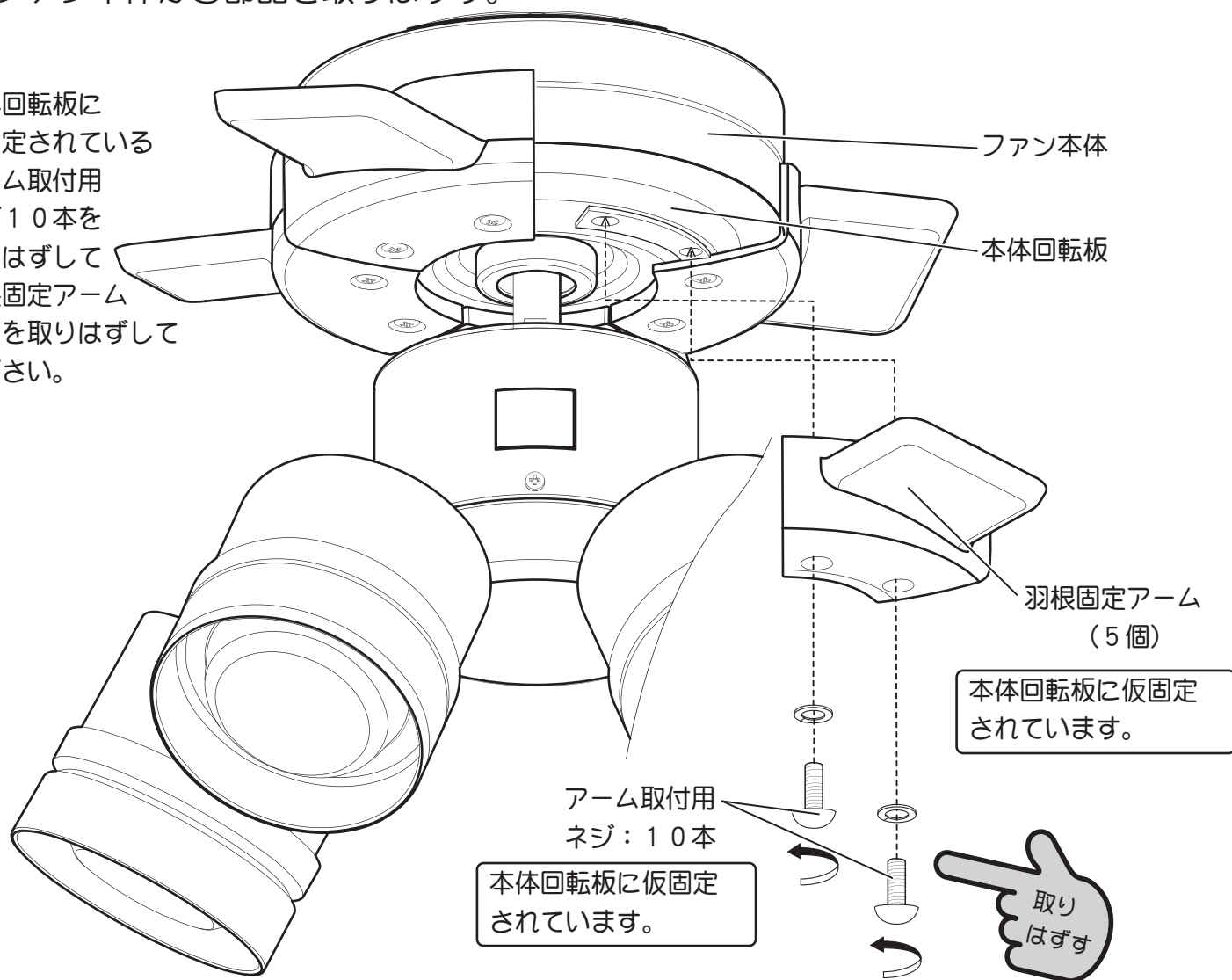
本体回転板

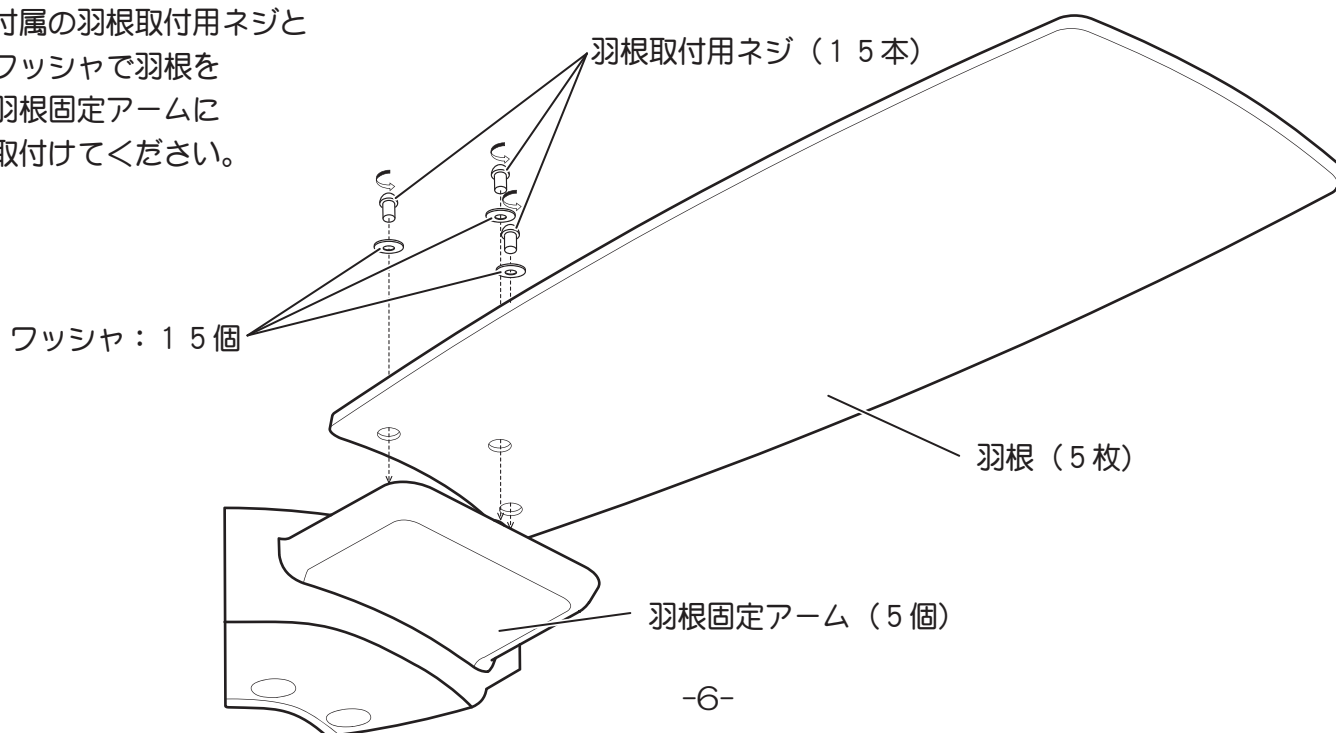
羽根固定アーム
（５個）

本体回転板に仮固定
されています。

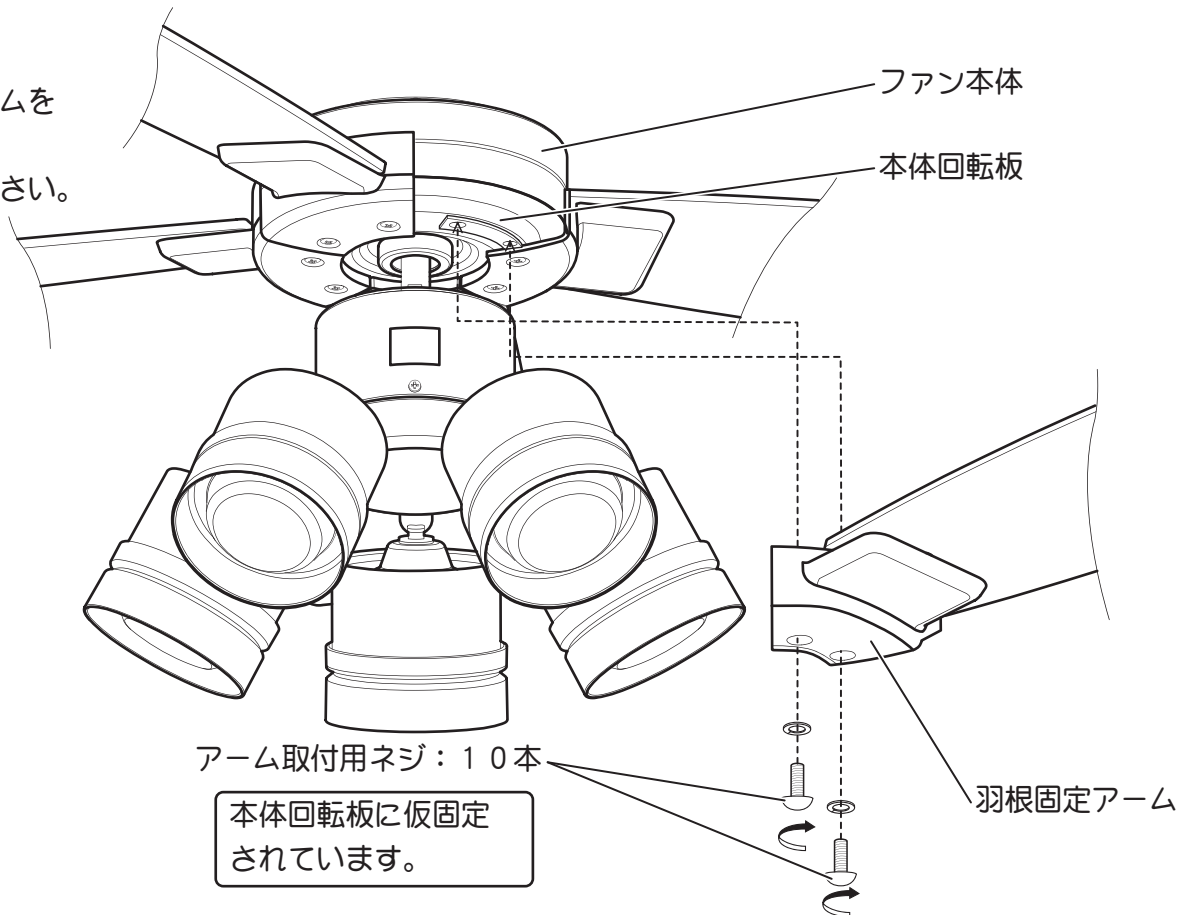
アーム取付用
ネジ：１０本

本体回転板に仮固定
されています。

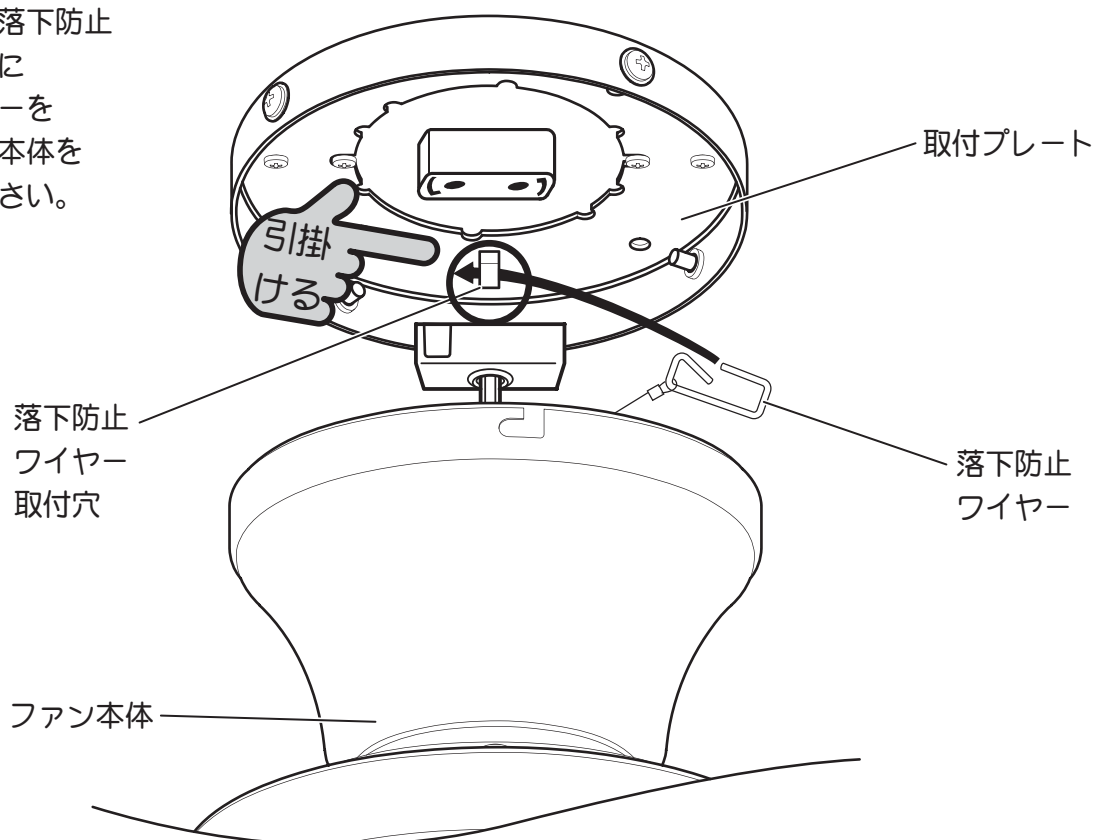
取り
はずす

3 羽根固定アームに羽根を取付ける。

付属の羽根取付用ネジと
ワッシャで羽根を
羽根固定アームに
取付けてください。

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

4 ファン本体に羽根を取付ける。

図のように
羽根固定アームを
本体回転板に
取付けてください。

注意：羽根は必ず５枚全部取付けてください。

5 取付プレートに落下防止ワイヤーを取付ける。

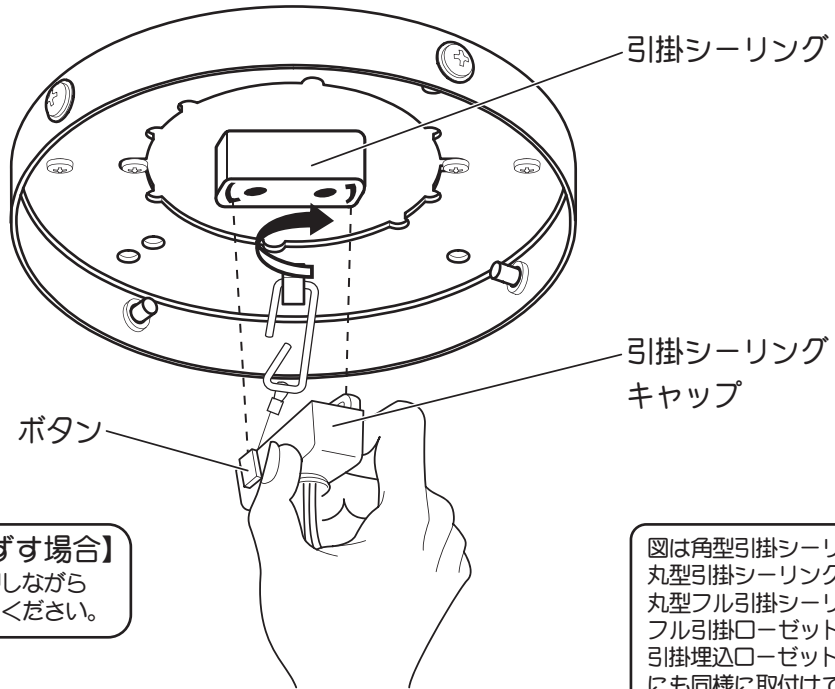
取付プレートの落下防止
ワイヤー取付穴に
落下防止ワイヤーを
引掛け、ファン本体を
仮吊りしてください。

器具の取付けかた

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

6 引掛シーリングに引掛シーリングキャップを取付ける。

■調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用しないでください。
調光器の交換工事は工事店、電気店へ交換を依頼してください。
（一般の方の電気工事は法律で禁止されています。）

①図のように差し込み
カチッと鳴るまで右に
まわしてください。

②取付け後、ボタンを
押さずに左へ回して
はずれないことを
確認してください。

【取りはずす場合】
ボタンを押しながら
左へ回してください。

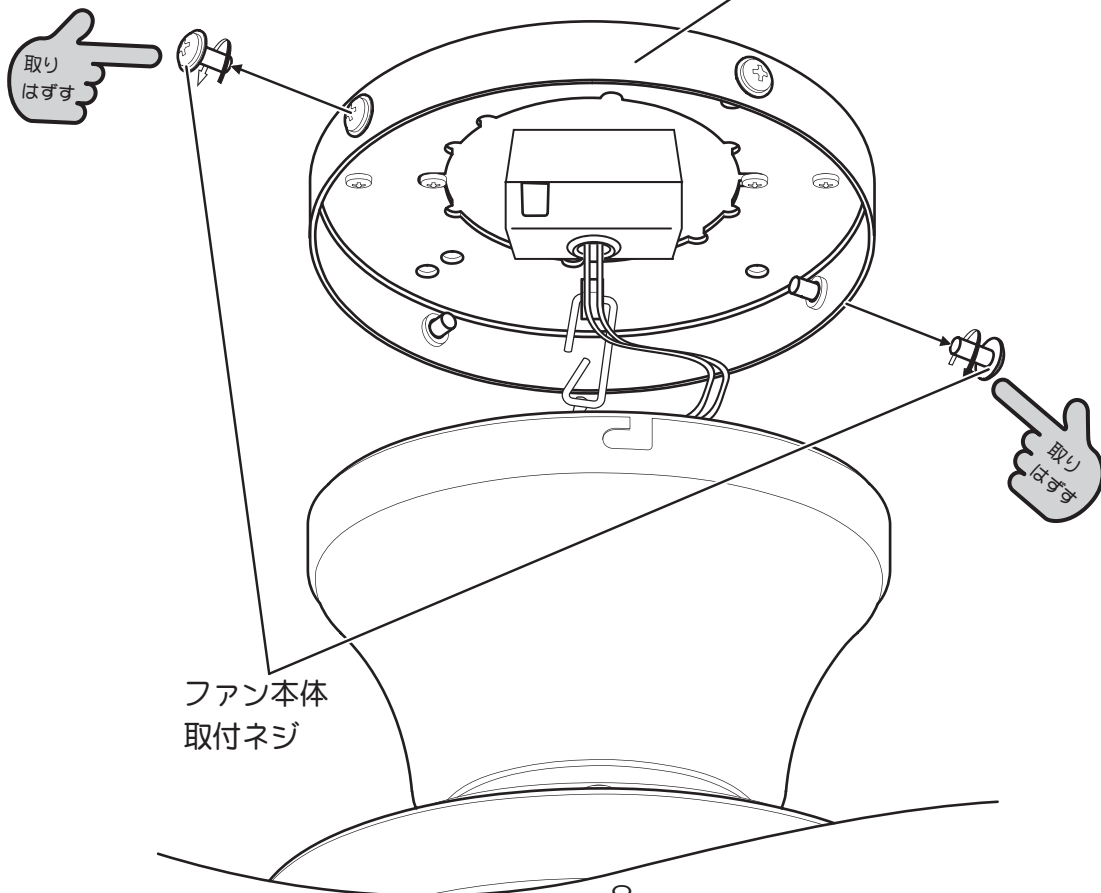
図は角型引掛シーリングですが
丸型引掛シーリング
丸型フル引掛シーリング
フル引掛ローゼット
引掛埋込ローゼット（ハンガー付）
にも同様に取付けてください。

7 取付プレートからネジを取りはずす。

図の２ヶ所のファン本体取付ネジを
取付プレートから取りはずしてください。

取付プレート

取り
はずす

取り
はずす

ファン本体
取付ネジ

8 取付プレートのネジをゆるめる。

図の取付プレートについている２ヶ所のファン本体取付ネジをゆるめてネジの先端を図の位置に合わせてください。

ファン本体取付ネジ

取付プレート

ゆるめる

取付プレートを下側から見た図

取付プレート取付ネジの先端

点線

２ヶ所の取付プレートネジの先端を点線の位置に合わせてください。

9 取付プレートのネジにファン本体に仮固定する。

ファン本体をしっかり支えながら 8 でゆるめたファン本体取付ネジ２ヶ所に図のようにファン本体切欠け部を合わせてください。

ファン本体をしっかり支えながら 8 でゆるめたファン本体取付ネジ２ヶ所を締付けてください。

8 でゆるめたファン本体取付ネジ

取付プレート

ファン本体切欠け部

ファン本体

①ネジに差し込む

②右にまわす

8 でゆるめたファン本体取付ネジ

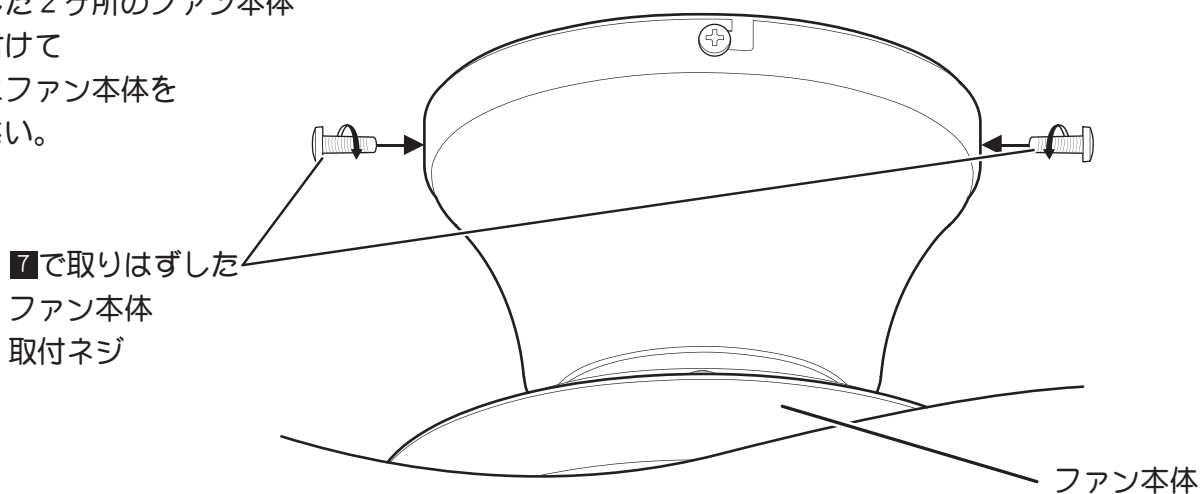
③本体を支える

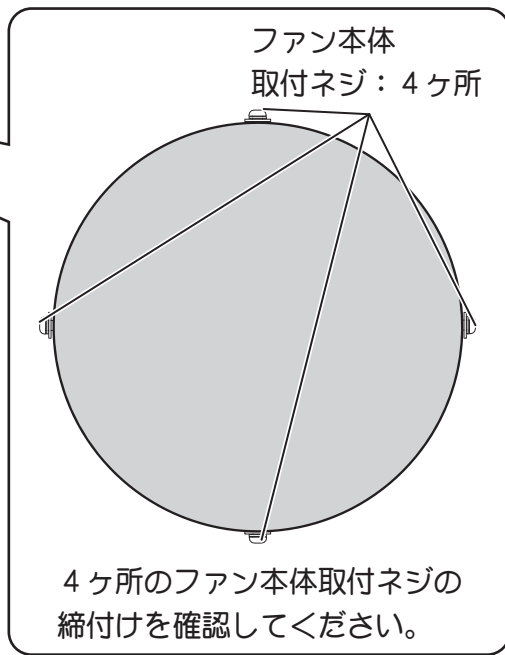
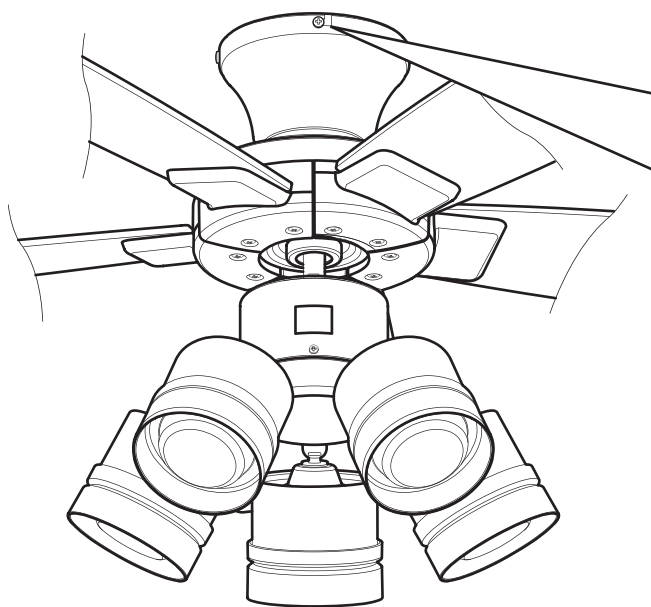
④ネジを締付ける

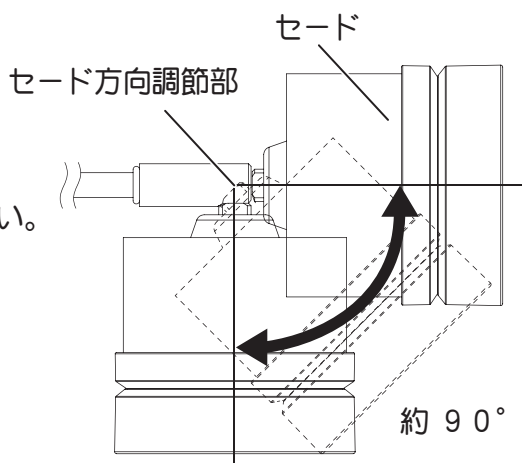
器具の取付けかた

安全のため、必ず電源を切ってから行ってください。
（一部姿図を省略しております。）

10 取付プレートにファン本体を取付ける。

7で取りはずした２ヶ所のファン本体取付ネジを締付けて取付プレートにファン本体を取付けてください。

11 取付を確認する。

取付プレートと天井面の取付にガタツキがないか確認してください。
４ヶ所のファン本体取付ネジがしっかり締付けられているか確認してください。

12 セードの向きをセットする。

この器具はセードを上下に向きを調節することができます。
セードを持ち、お好みの方向へ向きを合わせてください。
方向調節の際には安全のため注意事項をご確認ください。

接触禁止

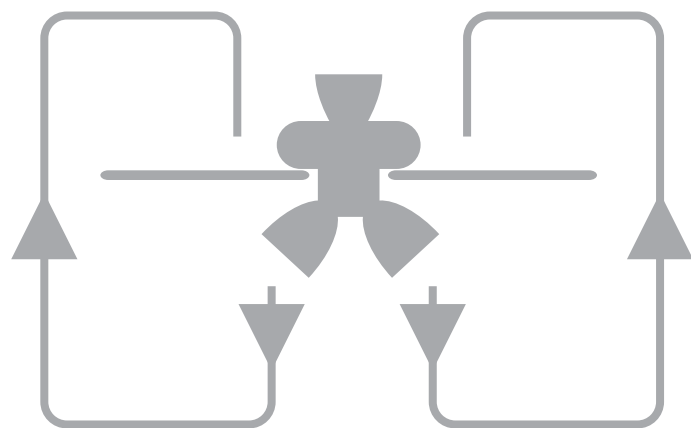
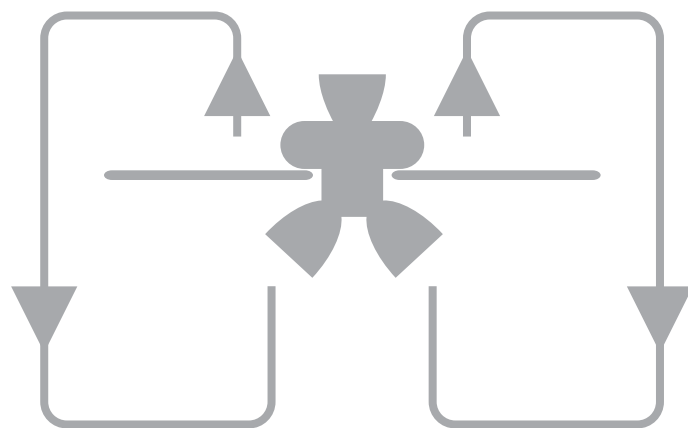
必ず電源を切って、器具が冷めていることを確認してください。

注意

セード方向調節部には、部品の破損防止のためストッパーがついておりますので、無理な力を加えないでください。

セードを片側のみ調節させると傾きますので必ず対角側のセードも同様に調節してください。

サーキュレーション効果について

このシーリングファンは羽根の回転方向を
左回転・右回転に切換えることができます。
シーリングファンを使用することで、
お部屋の空気を効率良く循環
させることができ、冷暖房時の効率を
向上させ省エネにつながります。

冷房時
（左回転）

暖房時
（右回転）

故障かなと思ったら

現　象	考えられる原因	処　置
点灯しない	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにしてください
	ブレーカーがＯＦＦになっている	ブレーカーをＯＮにしてください
本体の揺れが大きい 振動している	羽根が破損・変形している	すべての羽根を交換してください
リモコンで 操作できない	リモコンの電池の寿命	リモコンの電池を交換してください
	リモコンの電池が正しく入っていない	リモコンの電池を正しく入れてください
	壁スイッチがＯＦＦになっている	壁スイッチをＯＮにしてください
	ブレーカーがＯＦＦになっている	ブレーカーをＯＮにしてください

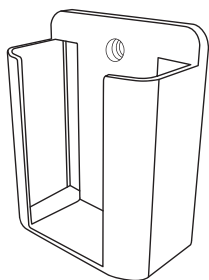
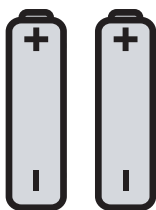
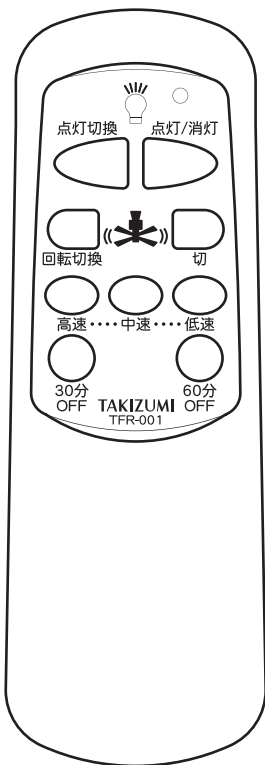
リモコン送信機の取扱いについて

付属部品

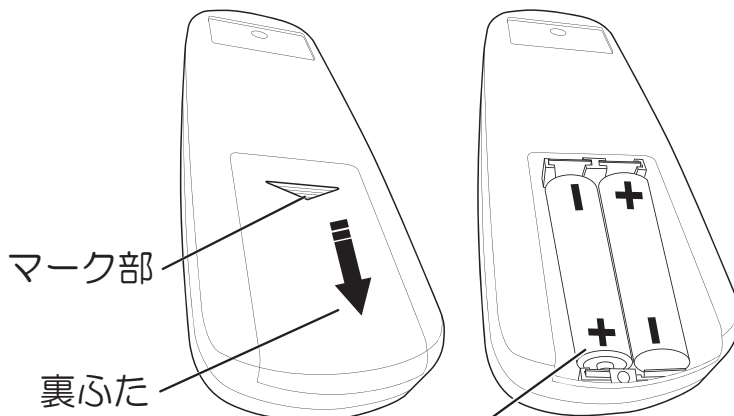
リモコン製品には下図のリモコンユニットが
付属しておりますのでご確認ください。

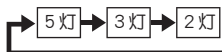
⚠ 部品の有無・損傷を確認してください。

②リモコン送信機を操作する。

・リモコン送信部を器具本体に向けて
　お好みのボタンを押してください。
　お好みの状態に切替えることが
　できます。

リモコン送信機の使い方

①乾電池をリモコン送信機へ入れる。

・裏ふたのマーク部を押しながら下へはずす。
・単三乾電池２本を＋、－をよく確かめて入れる。
・裏ふたをしめる。

⚠ 電池交換の際は必ず２本共交換してください。

点灯切換ボタン
点灯状態を
5灯→3灯→2灯の
順番に切換える
ことができます

ファン回転速度切換ボタン
ファンの回転速度を
切換えることが
できます

ファン回転方向切換ボタン
ファンの回転方向を
切換えることが
出来ます

右回転 ⟷ 左回転

ファン回転中にボタンを
押してください。

● 『切』を押し停止して
　からボタンを押しても
　回転切換えできません

点灯/消灯ボタン
点灯/消灯を切換える
ことができます

ファン切ボタン
ファンの回転を
停止することが
できます

６０分ＯＦＦタイマーボタン
ボタンを押すと
６０分後に停止します。
（どの速度状態でも
タイマーの設定ができます。）

３０分ＯＦＦタイマーボタン
ボタンを押すと
３０分後に停止します。
（どの速度状態でも
タイマーの設定ができます。）

●タイマー機能はファンの運転のみ設定した時間に停止することができます。照明器具はタイマー設定できません。

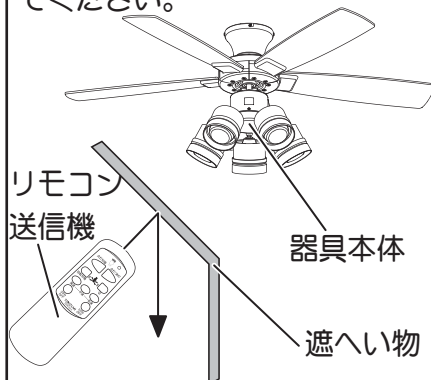
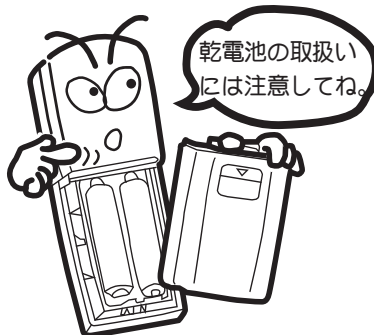
●タイマーを設定してから
ある時間経過した後、
再度タイマーボタンを
押した場合は、その時より
３０分、又は６０分後の
停止となります。

●タイマー設定後、ファンの
操作に関するボタンを押すと
タイマーは解除されます。
必要な場合は、改めて
タイマー設定をおこなって
ください。

●壁スイッチで電源を
切った場合、LED光源、
ファン共にＯＦＦ
状態になります。
壁スイッチで電源を
付けた場合、LED光源は
全灯、ファンは停止
状態になります。
（ＯＦＦ前の動作
状態はクリアされます）

●この器具は、リモコンで
消灯している場合、若干
の電力を消費しています。
外出などで長期間お使い
にならない場合は、
壁スイッチをＯＦＦに
することをお勧めします。
また、リモコンで消灯して
いる場合、停電状態から
復帰すると全灯点灯状態に
なります。

リモコン送信機のご注意とお手入れについて

リモコン送信機と器具の間に遮へい物があると、リモコンが動作しない場合がありますのでその際は遮へい物を避けて操作してください。

長期にわたり、リモコン送信機を使用しない場合は、乾電池の液漏れが原因で故障する恐れがありますので必ず乾電池を取り出しておいてください。

乾電池は半年を目安に取替えてください。指定以外のものや新・旧の電池をまぜて使用しないでください。極性表示の通り＋、－を正しく入れてください。

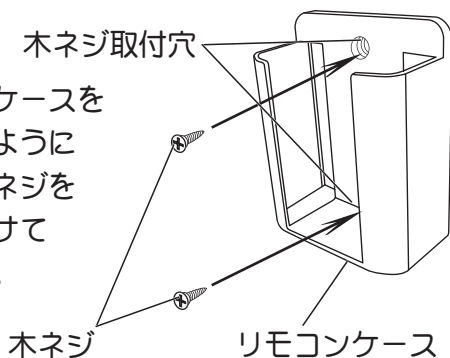
送信機は落としたり、水をかけたり温度の高い所やストーブなどの近くに置かないで下さい。故障の原因となります。

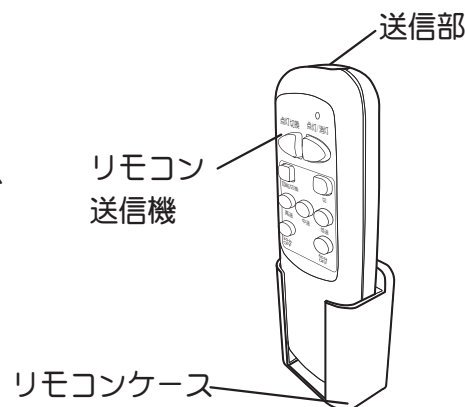
リモコン送信機の電池電圧が低下したり室温が低い場合は動作しにくいことがあります。

送信部は汚れますと動作しにくくなることがありますので汚れた時は乾いた柔らかい布で拭いてください。

リモコンケースの取扱いについて

①リモコンケースを壁面などに取付ける。

付属のリモコンケースを壁面などに図のように押しあてて、木ネジをねじ込み、取付けてご使用ください。

②リモコン送信機をリモコンケースに収める。

リモコン送信機の送信部を上にして、リモコンケースに差し込んで収めてください。

タキズミ照明器具保証書

※保証書の記載内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

- 本書は、取扱説明書に記載されてある通りの正常な使用状態で、保証期間中に故障が発生した場合に、無償で修理させて頂く事をお約束するものです。
  万一、保証期間中に故障が発生した場合、本書と商品をご持参の上、お買上げ販売店もしくは当社に修理をご依頼ください。
- お客様欄および販売店名の記載のないものは無効となりますのでご注意ください。
  また、本書は大切に保管しておいてください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is valid only in Japan.
- ご転居の場合は、事前にお買上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答などで本書に記載してあるお買上げの販売店に修理が依頼できない場合にはお近くの当社営業所までご相談ください。
- 保証期間は、製品お買い上げ日より１年間です。
  電池・リモコンなどの消耗品は対象外とさせていただきます。

※保証の例外　２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

- 保証期間内であっても次のような場合は有償修理となります
  1.使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
  2.お買上げ後落下、輸送等による故障および損傷。
  3.火災、天災地変（地震、台風、水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障および破損。
  4.一般家庭以外（業務用、船舶への取付等）にご使用の場合の故障および破損。
  5.ご使用による部品の汚れ。
  6.消耗部品の交換（電池、リモコン等）
  7.施工上の不備に起因する故障や不具合。
  8.保証書および領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示がない場合。
- 補修用性能部品の最低保有期限
  弊社は照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後最低６年間保有しています。（※セードなどの電気部品以外の部品は含まない）
  補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及び、その後の安全点検活動のために記載内容を利用させて頂く場合がございますので、ご了承ください。

品　番		TLFR-6537	備考
保証期間		**本体：1年間　LED電源：3年間**	
お買上げ年月日			
お客様	お名前		
	ご住所		
	お電話		
販売店名			

CF－17－21

仕様

■　定　格

品　番	使用電圧	周 波 数	消費電力	器具質量
ＴＬＦＲ－６５３７【照明器具部】	ＡＣ１００Ｖ	50、60Hz共用	３５Ｗ	約６．９kg

品　番	使用電圧	周 波 数	運転切換	消費電力	入力電流	回転数	器具質量
ＴＬＦＲ－６５３７【ファン部】	AC100V	５０Hz	高速	２４．７Ｗ	０．２６Ａ	１５２ｒｐｍ	約６．９kg
			中速	１３．３Ｗ	０．１９Ａ	１１３ｒｐｍ	
			低速	６．２Ｗ	０．１３Ａ	７２ｒｐｍ	
		６０Hz	高速	３０．４Ｗ	０．３０Ａ	１７５ｒｐｍ	
			中速	１３．９Ｗ	０．２１Ａ	１２０ｒｐｍ	
			低速	６．６Ｗ	０．１４Ａ	７７ｒｐｍ	

※電圧や室温等の条件により若干の誤差が生じる場合があります。

使用上のご注意

●ＬＥＤ光源は、仕様上、従来の照明と光り方が異なります。
　また、ＬＥＤ光源には、光色、明るさにバラツキがあるため、同じ品番の商品でも光色、明るさが異なる場合があります。

●ホタルスイッチを使用した回路では使用しないでください。誤作動のおそれがあります。

●ＬＥＤ光源は、通常のランプのようにお客様自身でのお取替えはできません。

●特殊なメガネ（3Dテレビ用など）をかけて、ＬＥＤ光源を見た場合、縞模様やちらつきが見える場合があります。
　ＬＥＤ光源を直視するのはおやめください。目に悪影響を及ぼすおそれがあります。

●写真や動画を撮影するとき、ＬＥＤ光源を写し込むと縞模様やちらつきが見える場合があります。

●器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

●器具の近くで他の家電製品のリモコン（コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。

●ＬＥＤが点灯しない場合は、電源を切り、販売店、または、下記お客様相談室にご相談ください。

●ＬＥＤ光源の寿命は、約４０，０００時間です。（照明器具またはファン本体の寿命とは異なります。）
　ＬＥＤ光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

⚠　器具の寿命と点検に関するご注意

●一般に照明器具の寿命は８～１０年とされています。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。（JIS　C8105-1解説による。）
●設置して8～１０年経つと、外観に異常が無くても内部の劣化が進行しておりますので点検・交換をお勧めします。
●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
●点検せずに長期間使用されますとごくまれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

注意

【製造年】 本体に西暦4桁で表示してあります。
【設計上の標準使用期間】６　年

設計上の標準使用期間を超えて使用した場合
経年劣化による発火、けがなどの事故に
至る恐れがあります。

設計標準使用期間

※標準的な使用条件（【Ｉ】表参照）の下で使用した場合に
　経年劣化により安全上、支障なく使用することができるとして
　科学的に確認または、判断された期間として設定されたものです。
※**無償の保証期間とは異なる**ものです。
※標準的な使用条件を超える使用頻度や、使用環境と異なる場合など
　経年劣化を特に進める事情が在する場合、この期間よりも
　早期に安全上支障を生ずる恐れが多くなります。

【Ｉ】表標準的な使用条件

大項目	中項目		小項目
環境条件	電圧		１００V
	周波数		50Hz／60Hz
	温度		３０℃
	湿度		相対湿度６５％
	設置条件		標準設置（取扱・施工説明書による）
負荷条件			定格負荷
想定時間等	天井扇	１日あたりの使用時間	１０（ｈ／日）
		１日使用回数	５（ｈ／日）
		１年間の使用日数	１８０（日／年）
		スイッチ操作回数	９００（回／年）
		首振運転の割合	対象外

⚠　長年ご使用の家庭製品にこんな症状が出ていませんか？

ご使用の家庭製品は、熱、湿気、ホコリなどの影響により
内部部品が劣化し、発煙、発火の恐れがあります。
ご使用中に次のような症状がみられる場合は
電源スイッチを切り、お買い上げの販売店または
メーカーにご相談ください。

①スイッチを入れても、ファンが回らない。
②ファンが回っても、異常に回転が遅かったり不規則。
③回転するときに異常な音や振動がする。
④モーター部分が異常に熱かったり、焦げくさいにおいがする。
⑤器具部分に触れると、ファンが回ったり、回らなかったりと不安定。

■　商品とお取扱方法については・・・

瀧住電機工業株式会社　本社・大阪／〒546-0035　大阪市東住吉区山坂2丁目21番16号
TEL.06-6628-1601（代表）　FAX.06-6628-1609

「お客様相談室」 フリーダイヤル 0120-226-544

受付時間/月～金（土、日、祝日、年末年始を除く）　9：00～12：00（午前）13：00～17：00（午後）